



有限会社データダイナミクス

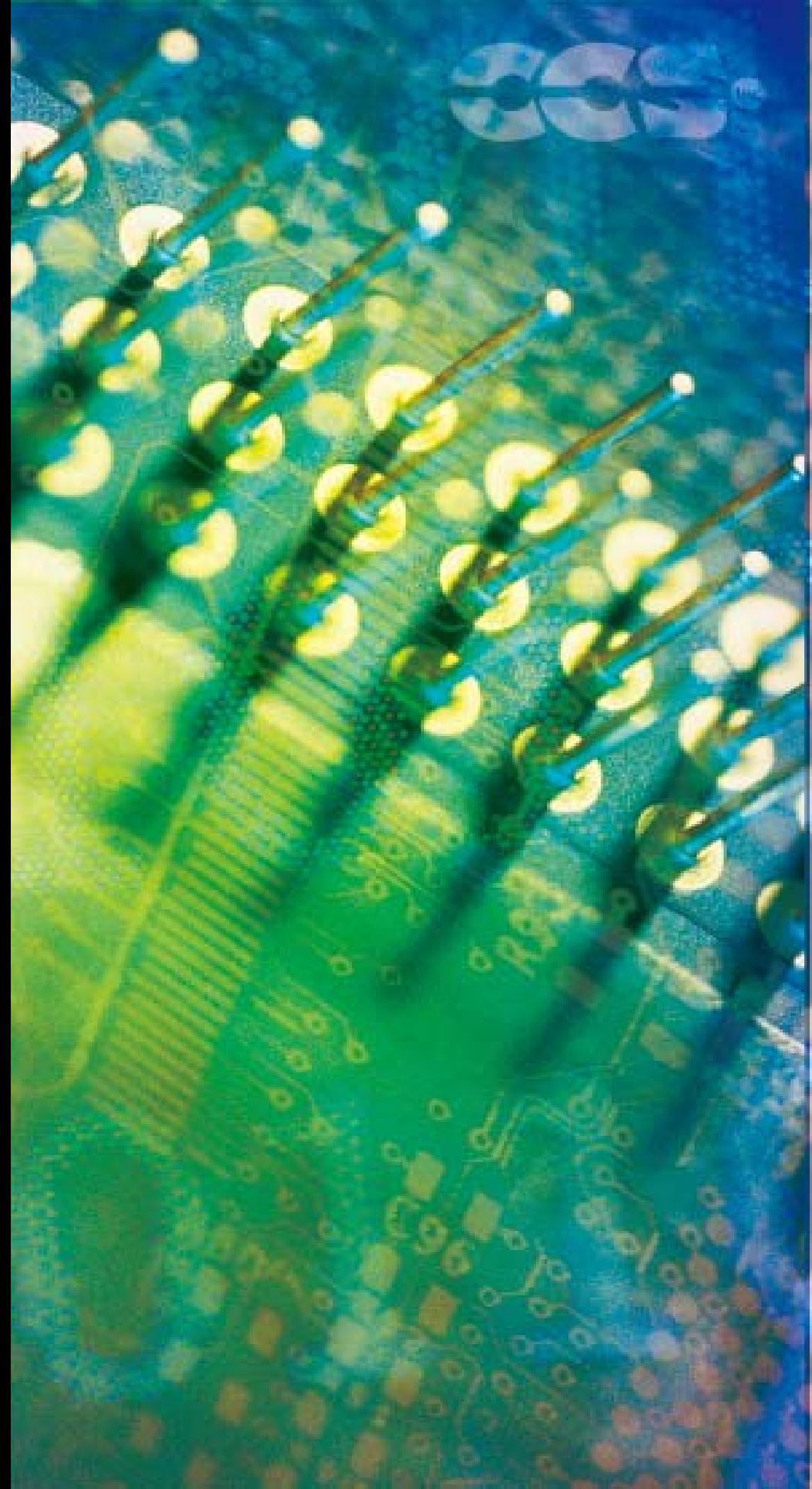
Tel:0729-81-6332 Fax:0729-81-6085

<http://www.datadynamics.co.jp/ccs/picc.html>

このカタログの内容は2005年7月現在のものです、仕様ならびに価格は予告なく変更されることがあります



# PIC MCU C compilers



COMPLETE C SOLUTIONS

CCS社はPIC10,PIC12,PIC14,PIC16とPIC18マイコンをサポートしたWindows及びLinux環境におけるC組み込み開発ツールを幅広く提供しております。CCS社はマイクロチップ社 PIC® MCUの開発に必要な最もシンプルで有用なソリューションを提供することを目指しています。

CCS社のコンパイラにはリアルタイム・クロック、シリアルEEPROM、LCDインターフェイス等の様々な周辺デバイスを使用するための有用なライブラリーと実行可能なサンプル・プログラムが含まれています。

これらのライブラリーとサンプル・プログラムによりアプリケーションの開発工数を低減することが出来ます。CCS社のコンパイラは、他のコンパイラより、アプリケーション開発の生産効率を向上させることが出来るでしょう。

STANDARD C

#define  
#undef  
#include  
#if  
#ifdef  
#ifndef  
#else  
#endif  
#list  
#nolist  
#error  
#pragma

FUNCTION QUALIFIERS

#inline  
#separate  
#int\_XXXXX  
#int\_global  
#int\_default

DEVICE SPECIFICATIONS

#device  
#id  
#fuses  
#serialize

LIBRARIES

#use\_delay  
#use\_rs232  
#use\_i2c  
#use\_standard\_io  
#use\_fixed\_io  
#use\_fast\_io

COMPILER

#case  
#opt  
#priority  
#type  
\_\_date\_\_

\_\_device\_\_

\_\_file\_\_  
\_\_line\_\_  
\_\_time\_\_  
\_\_pcb\_\_  
\_\_pcm\_\_  
\_\_pch\_\_  
\_\_pcdsp\_\_  
getenv()  
#ignore\_  
warnings  
#build  
#error

MEMORY

#byte  
#bit  
#locate  
#reserve  
#rom  
#zero\_ram  
#asm  
#endasm  
#org  
#fill\_rom

THE CCS C COMPILER

内蔵ライブラリーによりすべてのチップでRS232C、I2C、ディスクリットI/O、正確なディレイ機能を提供します

1, 8, 16と32ビット整数タイプと32ビット浮動小数点

標準のHEXファイルとデバッグ・ファイルは全てのプログラマーで使用することが出来ます

フォーマット出力printfを使用することで簡単に16進又は、10進出力が可能です

ハードウェアスタックより深いコール・ツリーを可能にします

複数のタイマー、A/D、EEPROM、SSP、PSP、USB、I2C等の内蔵デバイスを簡単に利用するための使い易いC関数を用意

アセンブラー・コードをソースに直接、どこにでも入れることができ、Cで定義された変数の参照が可能

PCWとPCWHにはリアルタイム・オペレーティング・システム(RTOS)が含まれています

Windows IDEにはパワフルなCデバッガーが含まれています (\*ICD-Uが必要)

リンカーは自動的に最適なアーキテクチャーを決定し、効率高いコードを生成します (手動定義も可能)

コンパイラの指定によりすべてのI/Oの入出力を自動切換え、又は入出力を固定することにより動作速度を早くすることが可能です

ストリングス、アレイを含む定数をプログラム・メモリーにセーブできます

1ビット・タイプ(Short Int)の導入により非常に効率の良いコードを生成します

#BIT、#BYTEによりレジスタを絶対番地で指定しC変数として使用することが出来ます

リファレンス・パラメータによりコードの可読性を向上させ、スタック領域の使用を抑えるための

インライン処理を効率良く行えます

RAMメモリー・マップ、C/アセンブラー・コード、コール・ツリー用のウィンドウを用意

EXAMPLE C/ASM LISTING

```

..... done=FALSE;
09C: BCF 3B, 1
..... while
(!done&&input(PIN_B2)) {
09D: BTFSC 3B, 1
09E: GOTO 0BC
09F: BTFSS 06, 2
0A0: GOTO 0BC
..... level=limit*16;
0A1: MOVF 3D, W
0A2: MOVWF 3C
0A3: SWAPF 3C, F
0A4: MOVLW F0
0A5: ANDWF 3C, F
..... if(get_rtcc())>71)
0A6: MOVF 01, W
0A7: MOVWF 20
0A8: MOVLW 48
0A9: SUBWF 20, W
0AA: BTFSS 03, 0
0AB: GOTO 0AE
..... output_high(PIN_B1);
0AC: BSF 06, 1
..... else
..... output_low(PIN_B1);
..... if(++limit==0x24)
..... limit=0;
..... output_bit(PIN_B3,
shift_left(&data,1,0));
0B4: BCF 03, 0
0B5: RLF 2D, F
0B6: BTFSC 03, 0
0B7: GOTO 0BA
0B8: BCF 06, 3
0B9: GOTO 0BB
0BA: BSF 06, 3
    
```

TYPEDMOD SUPPORT:

ユーザー定義されたデータの保存場所をサポート  
Cデータ・タイプを、たとえばシリアルEEPROMの  
任意の場所に置く事ができます  
ユーザー定義アクセス・ルーチン  
バーチャル・メモリー方式をインプリメント  
プログラム・メモリー上にCのデータを配置  
外部メモリーを持ったターゲット(例18F8720)では  
複数データのための外部バスの使用

RTOS SUPPORT:

最高効率のための言語への統合  
確定的スケジューリング方式でマルチ-タスクが可能

STANDARD C:

if, else, while, do, switch, case, for, return,  
goto, break, continue  
! ~ ++ -- \* + - , & |  
\* / % << >> ^ && || ?:  
<= < > >= == !=  
= += -= \*= /= %= >>= <<= &= ^=m |=  
typedef,static,auto,const,enum,struct,union  
配列は5つまでの予約語  
ストラクチャーとユニオンがネストされます  
ストラクチャー内でのカスタム・ビット・フィールド  
(1-8ビット)  
エニユメレート タイプ  
ROMスペース内へのコンスタント バリアブル,アレイ  
及びストリ  
関数パラメーターとしてあらゆる数字と文字を  
サポート  
C++リファレンス・パラメーターとコメント

# CAPABILITES

## BUILT-IN FUNCTIONS

<b>RS232 I/O</b>	<b>PARALLEL SLAVE I/O</b>	<b>BIT MANIPULATION</b>	<b>STANDARD C CHAR</b>	<b>STANDARD C MATH</b>
getc()	setup_psp()	shift_right()	atoi()	abs()
putc()	psp_input_full()	shift_left()	atol()	acos()
gets()	psp_output	rotate_right()	atof()	asin()
puts()	full()	rotate_left()	atoi32()	atan()
printf()	psp_overflow()	bit_clear()	strtod()	atan2()
kbhit()		bit_set()	strtol()	ceil()
set_uart_speed()	<b>DELAYS</b>	bit_test()	strtoul()	cos()
fgetc()	delay_us()	swap()	tolower()	exp()
fgets()	delay_ms()	make8()	toupper()	frexp()
fprintf()	delay_cycles()	make16()	isalnum()	ldexp()
fputc()		make32()	isalpha()	floor()
assert()	<b>TIMERS</b>	<b>A/D CONVERSION</b>	isamoung()	labs()
perror()	setup_timer_X()	setup_adc_ports()	iscntrl()	log()
fputs()	set_timerX()	setup_adc()	isdigit()	log10()
setup_uart()	get_timerX()	setup_adc_channel()	isgraph()	pwr()
	setup_counters()	read_adc()	islower()	sin()
<b>I2C</b>	setup_wdt()	<b>ANALOG COMPARE</b>	isprint()	sqrt()
i2c_start()	restart_wdt()	setup_comparator()	ispunct()	tan()
i2c_stop()			isspace()	sinh()
i2c_read()	<b>CAPTURE/COMPARE/PWM</b>		isupper()	cosh()
i2c_write()	setup_ccpX()	<b>VOLTAGE REF</b>	isxdigit()	tanh()
i2c_poll()	setup_ccpX_duty()	setup_vref()	sterror()	fabs()
			strlen()	fmod()
<b>DISCRETE I/O</b>	<b>PROCESSOR CONTROLS</b>	<b>STANDARD C MEMORY</b>	strcpy()	modf()
output_low()	sleep()	memset()	strncpy()	div()
output_high()	reset_cpu()	memcpy()	strcoll()	ldiv()
output_float()	restart_cause()	memmove()	strcmp()	rand()
output_bit()	disable_	memcmp()	stricmp()	srand()
input()	interrupts()	memchr()	strncmp()	pow()
output_X()	enable_	memcmp()	strncpy()	
input_X()	interrupts()	memchr()	strcat()	<b>SPECIAL MEMORY</b>
port_b_pullups()	ext_int_edge()	offsetof()	strncat()	read_eeprom()
set_tris_X()	read_bank()	setjmp()	strchr()	write_eeprom()
port_a_pull-ups()	write_bank()	longjmp()	strrchr()	read_program_eeprom()
	label_address()	calloc()	strtok()	write_program_eeprom()
<b>INTERNAL LCD</b>	goto_address()	realloc()	strspn()	read_calibration()
setup_lcd()	clear_interrupts()	free()	strbrk()	erase_program_eeprom()
lcd_load()	setup_oscillator()	bsearch()	strlwr()	write_program_memory()
lcd_symbol()	setjmp()	qsort()	strxfrm()	read_program_memory()
	longjmp()		sprintf()	read_external_memory()
<b>SPI TWO WIRE I/O</b>				setup_external_memory()
setup_spi()				write_external_memory()
spi_read()				
spi_write()				
spi_data_is_in()				

## WINDOWS IDE COMPILER

### IDE機能

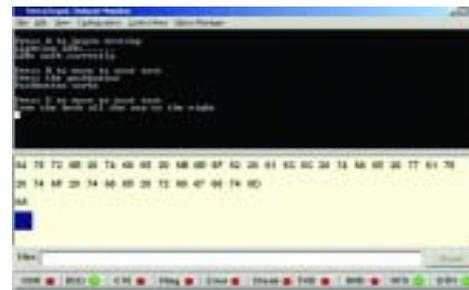
- プロジェクト管理
  - ニュー・プロジェクト・ウィザード
  - プロジェクト内のすべてのファイルの検索
- デバッグ機能 \*要ICD-U(S)
  - モニター出力
  - 変数ウォッチ
  - スタック・トレース
  - RAM ビュー
  - 式評価
- ツール/ユティリティー
  - ソース、又は、リスト・ファイルの比較
  - デバイス・エディター
  - シリアル・ポート・モニター
  - 逆アセンブラー
- ウィンドウズ・エディター
  - C言語用のインデント処理
  - プロジェクト中のテキスト検索
  - コンテキスト・センシティブ・ヘルプ
  - 対応する括弧 } 又は ) のサーチ

データシートへの直接リンク

アセンブラー、シンボル、コール・ツリーとスタティクス・ファイル・ビューワー

デバイスごとのコンフィグレーションヒューズ及び割り込み設定

CODと.COFFファイル・インタープリター



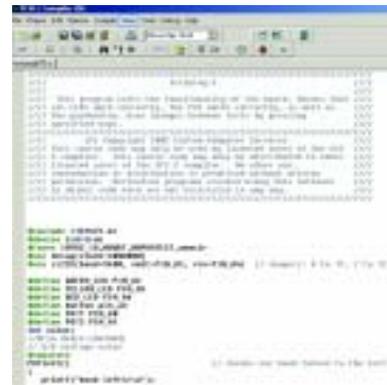
シリアル・ポート・モニター・ユティリィーでPCのシリアル・ポートとターゲットが相互に通信



"List File" リスト・ファイルはCステートメントと対応するアセンブラー命令を表示。デバッグはリスト・ファイル内でブレークポイントの設定、ステップ実行が出来ます。



"Statistics Window" スタティクス・ウィンドウは各ファイルの行とステートメントと各機能で使用される。ROM、RAMをパーセンテージ[%]で表示します。



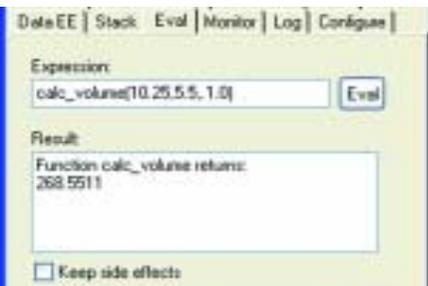
"Windows Editor" PCWとPCWHにはCを意識した構文のカラーハイライト、} 又は ) の対応する括弧のサーチ等のC言語ソースファイルの編集に便利なウィンドウズ・エディターが含まれています。



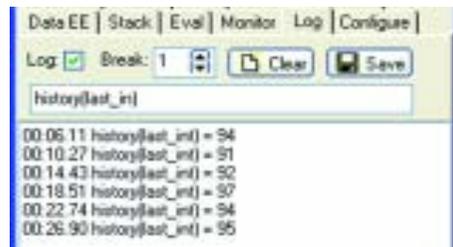
"New Project Wizard" 新規プロジェクト・ウィザードはデバイスごとの各種機能の使用の有無を分かり易いフォームで設定し、初期設定用の.Cと.Hファイルを生成します。フォームを利用することにより、ユーザーの負担を軽減します。例えば、ユーザーが使用するクロックに合わせてディレイタイマーの設定、組み込みデバイスのレジスターの設定が行えます。

## C AWARE DEBUGGER

CCS社はマイクロチップ社のフラッシュPIC Rシリーズ・マイクロコントローラのためのハイレベルなデバッグ・ソリューションを提供しております。デバッガーはすべてのWindows IDEコンパイラーに含まれており、デバッグはフラッシュPIC RとICDユニットを接続して行ないます。将来エミュレータの機能とdsPIC Rのサポートを予定しています。



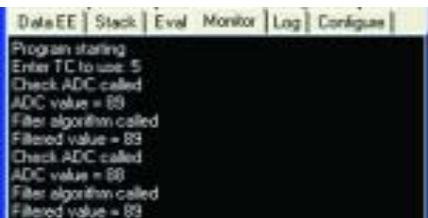
拡張した評価の仕方としては、デバッガーから目的の関数をコールする事によって行なえます。関数は与えられたパラメータで呼び出され、結果が表示されます。このパワフルなツールはボトムアップによるテストを簡単にします。



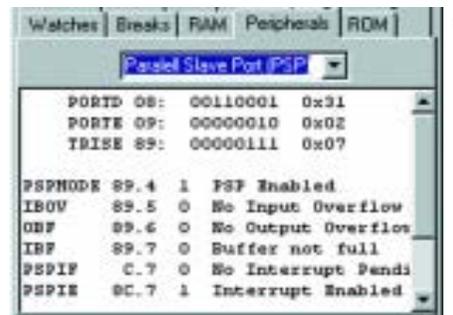
デバッガーはプログラムで与えられたブレークポイントに達して、実行される度に式を評価しログを取ることが出来ます。



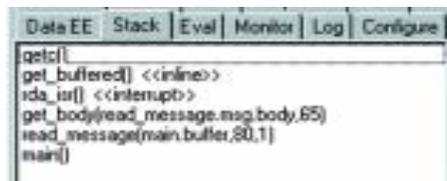
上のスクリーンショットは複合された式の評価のウォッチ・ウィンドウを表示しています。デバッガーはユーザー定義(# defines)とマクロを含む、有効ないかなるCの式も評価することが出来ます。各項目毎に表示形式を指定することが可能です。式は指定されたソースの行の範囲に関連した評価をすることが出来ます。



Cコンパイラーはデバッガー・モニター・ウィンドウでgetc(), print()からのI/Oコマンドを実行するように設定出来ます。これはデバッグのためにRS232ポートをチェックするためのエクストラ・ピンとハードウェアを省くことが出来ます。



すべてのMCUの周辺機器のそれぞれの状態をテキストで見ることが出来ます。



スタックはインタラプトとインライン呼び出しを含んだ全てのCの関数呼び出しを表示します。関数のパラメータはそれぞれの呼び出しの状態によって表示されます。

## ICD IN-CIRCUIT DEBUGGER

CCS社のICD-UはMicrochip社のPIC16FxxとPIC18Fxx MCUのための完全なインサーキット・デバッグとプログラミング用の専用機器です。ICDはインサーキット・シリアル・プログラミング(ICSP) 機能を持ったすべてのフラッシュチップをサポートしています。

ICDはPCWとPCWHデバッガーとスタンド-アローンICDコントロール・ソフトウェアで動作します。スタンド-アローン・ソフトウェアでターゲット・チップにプログラムし、ICDのファームウェアをアップデートすることが出来ます。

CCSのICD-U40はUSBバスからの電源で40MHzクロック周波数で操作することが出来ます。



## INCLUDED C DRIVERS

### SERIAL EEPROM/FLASH

2041  
24xx  
25xx  
93xx  
AT2421  
AT25256  
AT29C1024  
AT45DB021  
CE51x  
CE62x  
CE67x

### SERIAL RAM

68HC68R1  
68HC68R2  
M68AF031  
PCF8570

### A/D & D/A CONVERTERS

AD7705  
AD7715  
ADS8320  
LTC1298  
MAX517

### DIGITAL POTS

AD8400  
DS1868

### ACCELEROMETER

ADXL210

### OTHER

Digital Compass  
Keypad  
Mag Card Reader  
PLL Interface  
Dallas One Wire  
IR Decoder  
Line\_Tracker  
Servo Control  
X10

### REAL-TIME CLOCK

DS1302  
NJU6355

### SOUNDS

WTX701  
TONES  
ISD4003

### RFID

EM4095  
EM4102  
EM4150

### CAN FUNCTIONALITY

MCP2510  
8XXX8

### EXPANDED INPUT/OUTPUT

74165  
74595  
MAX7300

### USB

USBN960X  
PIC\_USB  
PIC18-USB

### LCD

GLCD  
KS0108  
LCD  
LCD420  
SED1335  
HDM64GS12

### TEMPERATURE

DS1621  
DS1621M  
DS1631  
DS1624

### NETWORKING/INTERNET

TCP  
PPP  
SC28L19X  
S7600  
RTL8019  
RS485

## COMPLETE EXAMPLE PROGRAMS

LCD  
A/D  
CCP  
PWM  
COMP  
PSP  
Serial Interrupts  
I2C  
WDT  
Sleep

Boot Loader  
DTMF  
Optical Encoder  
Frequency Counter  
7 Seg LED  
CRC Calculator  
Data Logger  
Pattern Generator  
Stepper Motors  
Tone Generation

## SECONDS TIMER

```
#include<16f877a.h>
#fuses HS,NOLVP,NOWDT,PUT
#use delay(clock=2000000)
#use rs232(baud=9600,xmit=PIN_C6,rcv=PIN_C7)
```

```
#define high_start 76
byte seconds, high_count;
```

```
#INT_RTCC //Interrupt procedure
clock_isr() { //called every time RTCC
    high_count -= 1; //flips from 255 to 0
```

```
    if(high_count==0) {
        ++seconds;
        high_count=high_start;
        //Inc SECONDS counter every
        //76 times to keep time
    }
}
```

```
void main() { //A simple stopwatch program
    byte start, time;
```

```
    high_count = high_start;
    setup_timer_0(RTCC_INTERNAL | RTCC_DIV_256);
    set_timer0(0);
    enable_interrupts(INT_RTCC);
    enable_interrupts(GLOBAL);
```

```
    do {
        printf("Press any key to begin.\r\n");
        getc();
        start = seconds;
        printf("Press any key to stop.\r\n");
        getc();
        time = seconds - start;
        printf("%U seconds.\r\n", time);
    } while (TRUE);
}
```

## SIMPLE A/D

```
#include<16f877a.h>
#fuses HS,NOLVP,NOWDT,PUT
#use delay(clock=2000000)
#use rs232(baud=9600,xmit=PIN_C6,rcv=PIN_C7)
```

```
void main() {
    int i, value, min, max;
    printf("Sampling:");
    setup_adc_ports(RA0_ANALOG);
    setup_adc(ADC_CLOCK_INTERNAL);
    set_adc_channel(0);
    do { //Takes 30 samples from pin A0
        min = 255; //and displays the min and max
        max = 0; //values for that 100ms period
        for(i = 0; i <= 30; ++i) {
            delay_ms(100);
            value = read_adc();
            if(value < min)
                min = value;
            if(value > max)
                max = value;
        }
        printf("\r\nMin: %x MAX: %x", min, max);
    } while (TRUE);
}
```